

公定歩合引下げに関する政策委員会議長談

(昭和50年8月12日)

最近の経済情勢をみると、需要の伸び悩みから景気回復の動きは鈍く、一方物価は落ち着き傾向を続けている。

こうした情勢にかんがみ、日本銀行はこの際公定歩合を0.5%引き下げることを適当と認め、8月13日から実施することとした。

本行としては、今回の措置が景気の着実な回復に寄与することを期待するが、今後とも物価の安定を定着させるため引き続き慎重な政策運営を図っていく方針である。

日本銀行基準割引歩合および貸付利子歩合の変更

(昭和50年8月13日実施)

1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形
に準ずる手形を担保とする貸付利
子歩合 年7.5% (0.5%引下げ)
2. その他のものを担保とする貸付利
子歩合 年7.75% (0.5%引下げ)